

思川開発事業監理協議会資料

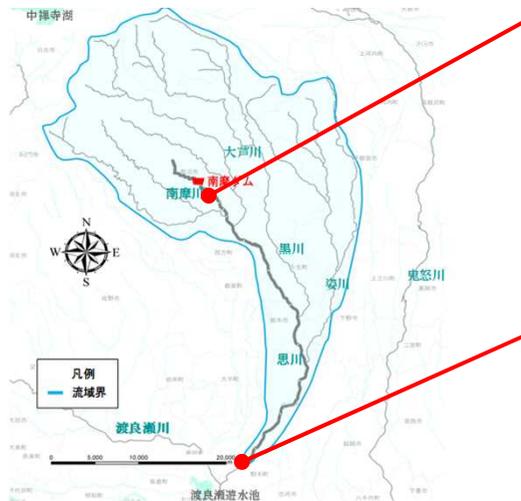
令和7年3月7日

独立行政法人 水資源機構

■ 背景・経緯

① 治水の現状と課題

- ・利根川の安全の水準は十分ではない
- ・思川でも家屋浸水被害が発生している



南摩川の被災状況 (R1.10洪水)



思川の出水状況 (R1.10洪水)

② 利水の現状と課題

- ・利根川では渇水による取水制限 (1回/3年)
- ・思川では地下水と表流水のバランスの確保が重要
- ・暫定豊水水利権の安定化

南摩川 (豊年橋上流地点)



通常時の状況 (H28.7.7)



渇水時の状況 (H31.4.24)

■ 思川開発事業の概要

【南摩ダム】

形式：表面遮水壁型ロックフィルダム
ダム高：86.5m

【導水路】

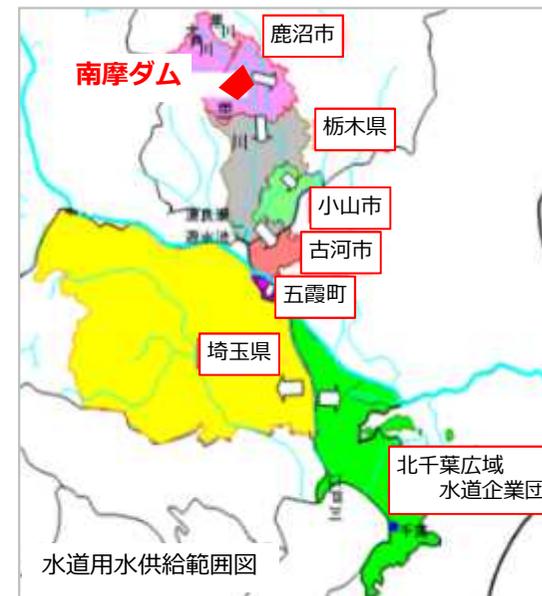
黒川導水路 約3km 通水量8m³/s
大芦川導水路 約6km 通水量20m³/s

【目的】

- ① 下流域の洪水被害の軽減
(ダム地点で125m³/sを貯留)
- ② 水道用水の供給
(最大2.984m³/s)
- ③ 既得取水の安定化、
異常渇水時の緊急水の補給



施設位置図



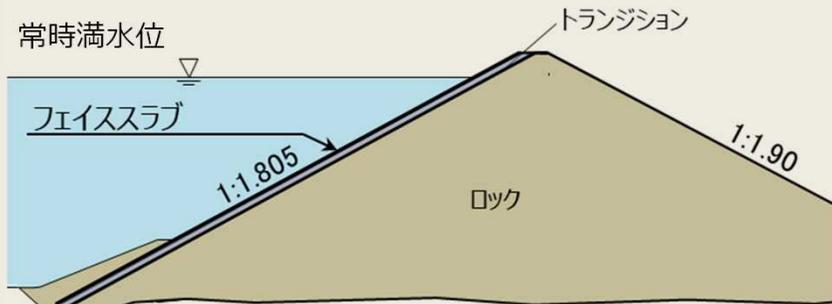
水道用水供給範囲図

■ 思川開発事業の特徴

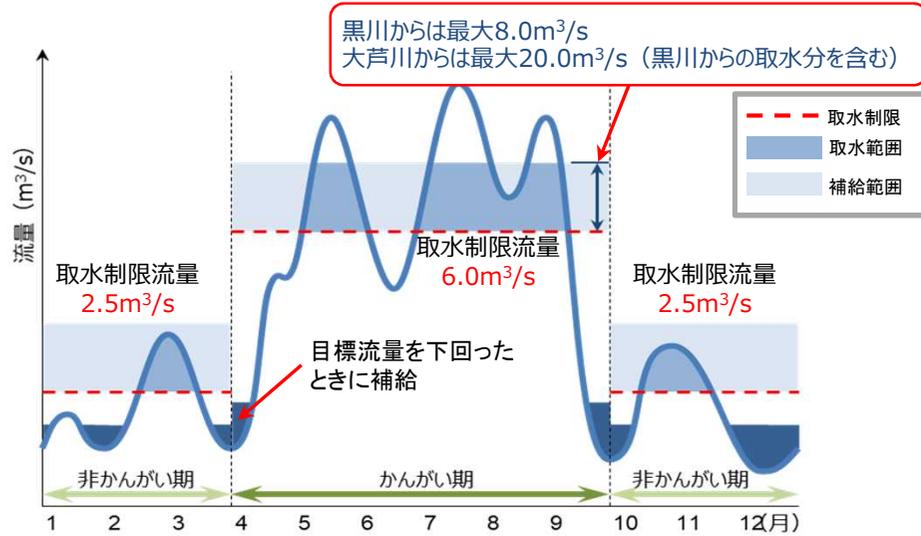
① コンクリート表面遮水壁型ロックフィルダム（CFRD）

【南摩ダム】

形式：表面遮水壁型ロックフィルダム
ダム高：86.5m



→ 堤体表面フェイススラブにより遮水



年間 取水導水・補給概念図

② 流域間での水融通による水資源開発

【導水路】

黒川導水路 約3km 通水量8m³/s
大芦川導水路 約6km 通水量20m³/s



補給・導水の仕組み

- ・ 黒川、大芦川では下流の水利用や環境に配慮して、かんがい期、非かんがい期毎に取水制限流量を設定しています。各河川の流量がこれを上回る豊水時に限り取水を行い、導水路を通じて南摩ダム貯水池へ導水し、貯留します。
※取水制限流量以下の場合には取水しない。
- ・ 黒川、大芦川の流量が少ない渇水のときは、送水路・導水路を通じて南摩ダム貯水池から貯留水を補給（送水）します。

事業進捗状況（令和7年3月末時点の見込）

資料-1

○ 令和6年度予算額 287.6 億円（R6迄累計 約2,049.5億円※ 進捗率約98%）

※ R6迄の累計額はR4迄の精算額+R5予算額+R6予算額

補償基準地	H13.12 損失補償基準妥結・協定書調印	
用地取得(南摩ダム) (372ha)	100%(372ha)	
用地取得(導水路) (3.159ha)区分地上権設置含む	100%(3.159ha)	
家屋移転(80世帯)	100%(80世帯)	
代替地造成(31世帯)	100%(31世帯)	
県道改良(約13.2km)	100%(13.2km)	
付替県道(約6.5km)	100%(6.5km)	
付替林道(約16.3km)	93%(15.2km)	7% (1.1km)
ダム本体及び関連工事		
導水路、送水路及び関連工事		

完成
契約

ダム・導水路等工事
完成
契約

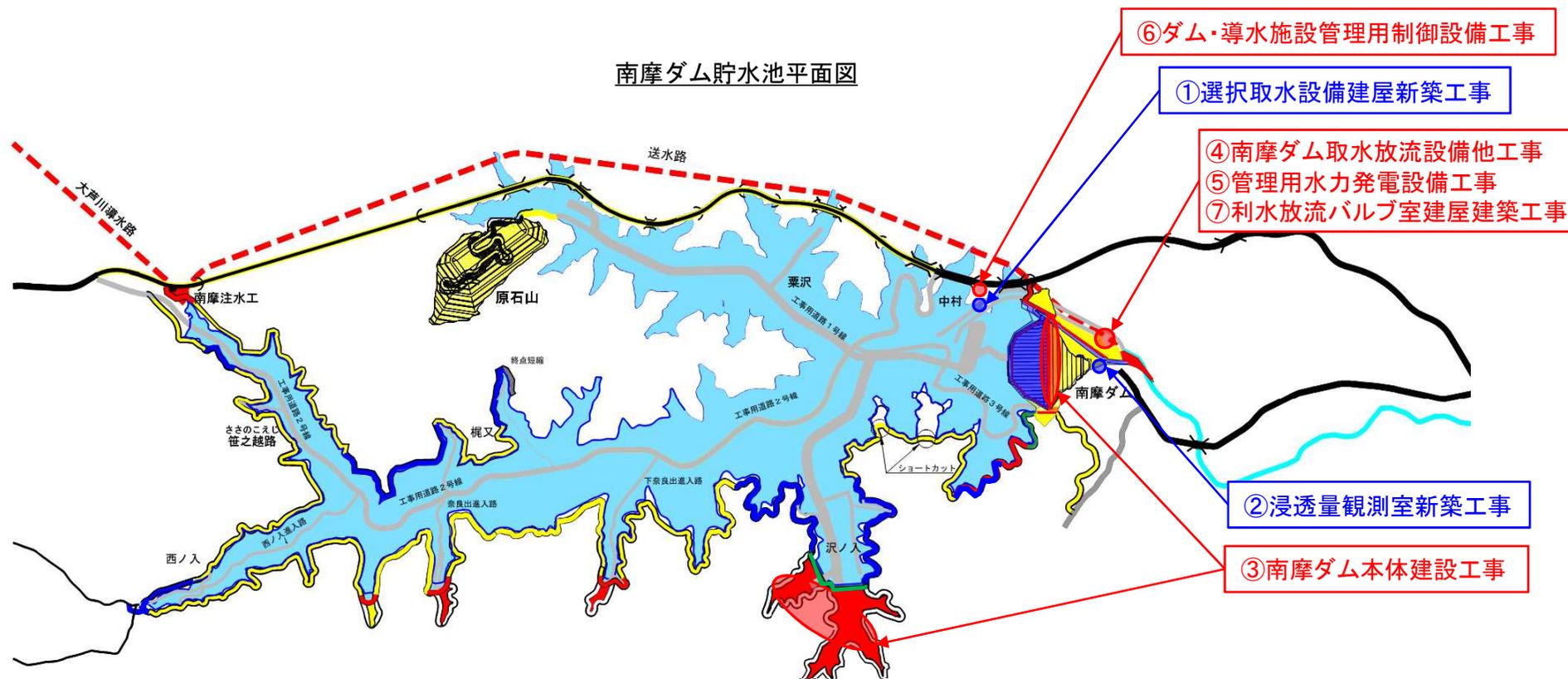
付替道路

完成：工事が完成した道路延長比（未供用を含む。舗装、付帯設備の未施工を含む）
 契約：工事を契約した（公告中含む）道路工事延長比

- 令和6年度は、ダム本体のスラブ打設、基礎処理が完了し、継続工事として、仮排水トンネル閉塞工、堤頂部整備などを実施しています。
- 関連工事として、管理用発電設備工事等の管理設備工事、利水放流設備の建築工事を実施しています。
- 令和6年11月8日から試験湛水を開始しました。
- 事業工程に影響が生じないように、工事の進捗を図ります。

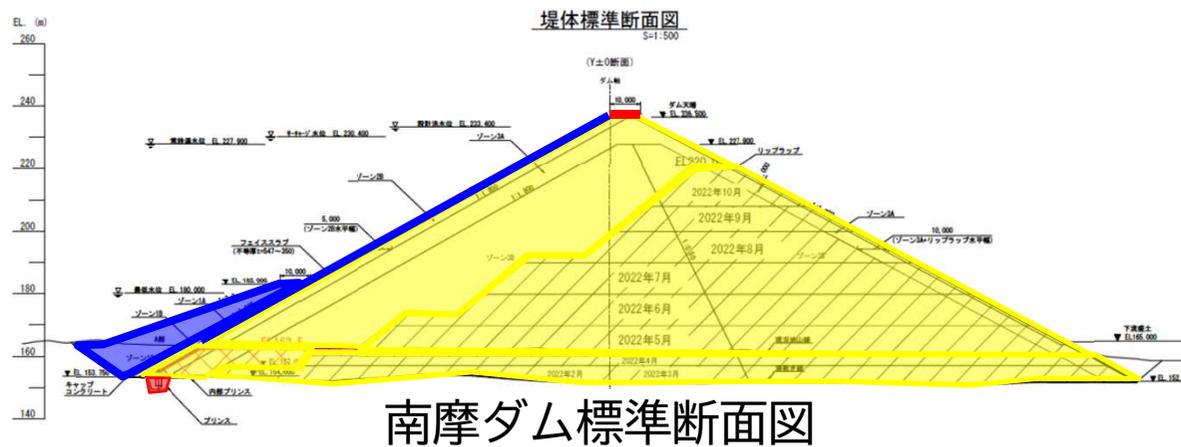
項 目	完成工事	継続工事
ダム本体及び 関連工事	<p>①選択取水設備建屋新築工事 (鉄骨造 1 階建、建築面積約300m²)</p> <p>②浸透量観測室新築工事 (鉄筋コンクリート造平屋建、建築面積約53m²)</p>	<p>③南摩ダム本体建設工事 (堤高86.5m、堤頂長359m、堤体積約240万m³)</p> <p>④南摩ダム取水放流設備他工事 (選択取水設備、利水放流管 他)</p> <p>⑤管理用水力発電設備工事 (ターゴインパルス水車、最大水車出力 542kw)</p> <p>⑥ダム・導水施設管理用制御設備工事</p> <p>⑦利水放流バルブ室建屋建築工事 (鉄筋コンクリート造地下1階、2階建、建築面積約430m²)</p>

ダム本体及び関連工事状況図



凡例	
	令和5年度までに完了
	令和6年度完成
	令和6年度工事中
	令和7年度以降に着手

※黒線は現道(県道・市道・林道)を示す。



ダム本体及び関連工事の状況 (完成・継続)

資料 -1



- ① 選択取水設備建屋新築工事 (R6.6.7.31~R7.3.31)
 - ② 浸透量観測室新築工事 (R6.10.2~R7.3.10)
 - ③ 南摩ダム本体建設工事 (R2.12.8~R7.8.31)
 - ④ 南摩ダム取水放流設備他工事 (R3.3.6~R9.3.31)
 - ⑤ 管理用水力発電設備工事 (R4.6.24~R8.3.31)
 - ⑥ ダム・導水路施設管理用制御設備工事 (R4.10.21~R9.3.31、点検R7.4.1~R12.3.20)
 - ⑦ 利水放流バルブ室建屋新築工事 (R5.10.12~R7.3.24)
- ※工期延長を含む変更契約手続き中

■ 施工範囲



R7.2撮影

ダム本体及び関連工事の状況 (完成・継続)

資料 -1



ダム本体及び関連工事の状況（完成（令和7年3月末完成予定））

資料 -1

① 選択取水設備建屋新築工事（R6.7.31～R7.3.31）



建屋 施工状況（令和7年2月末時点）

② 浸透量観測室新築工事（R6.10.2～R7.3.10）

※年度内の工期延長を含む変更契約手続き中



建屋 施工状況（令和7年2月末時点）

ダム本体及び関連工事の状況 (継続)

資料 -1

③南摩ダム本体建設工事 (R2.12.8~R7.8.31)

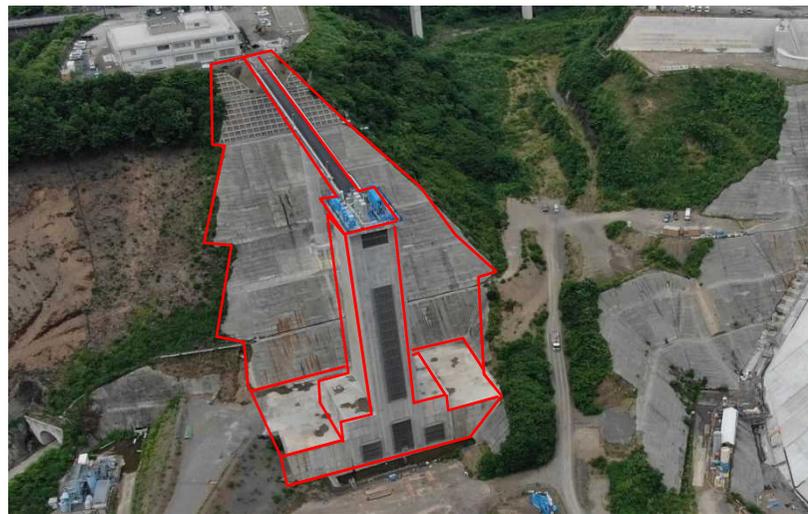


フェイススラブ工 完了 (令和6年5月)

④南摩ダム取水放流設備他工事 (R3.3.6~R9.3.31、
点検R7.4.1~R10.3.31)



利水放流設備据付工 完了 (令和6年10月)



選択取水塔工 (③)、取水設備据付工 (④) 完了 (令和6年6月)

③南摩ダム本体建設工事 (R2.12.8~R7.8.31)



閉塞工 施工状況 (令和7年2月)



下流取付護岸工 施工状況 (令和7年2月)

⑤管理用水力発電設備工事 (R4.6.24~R8.3.31)



水力発電設備 工場組立状況 (令和6年6月)

⑦利水放流バルブ室新築工事 (R5.10.12~R7.3.24)

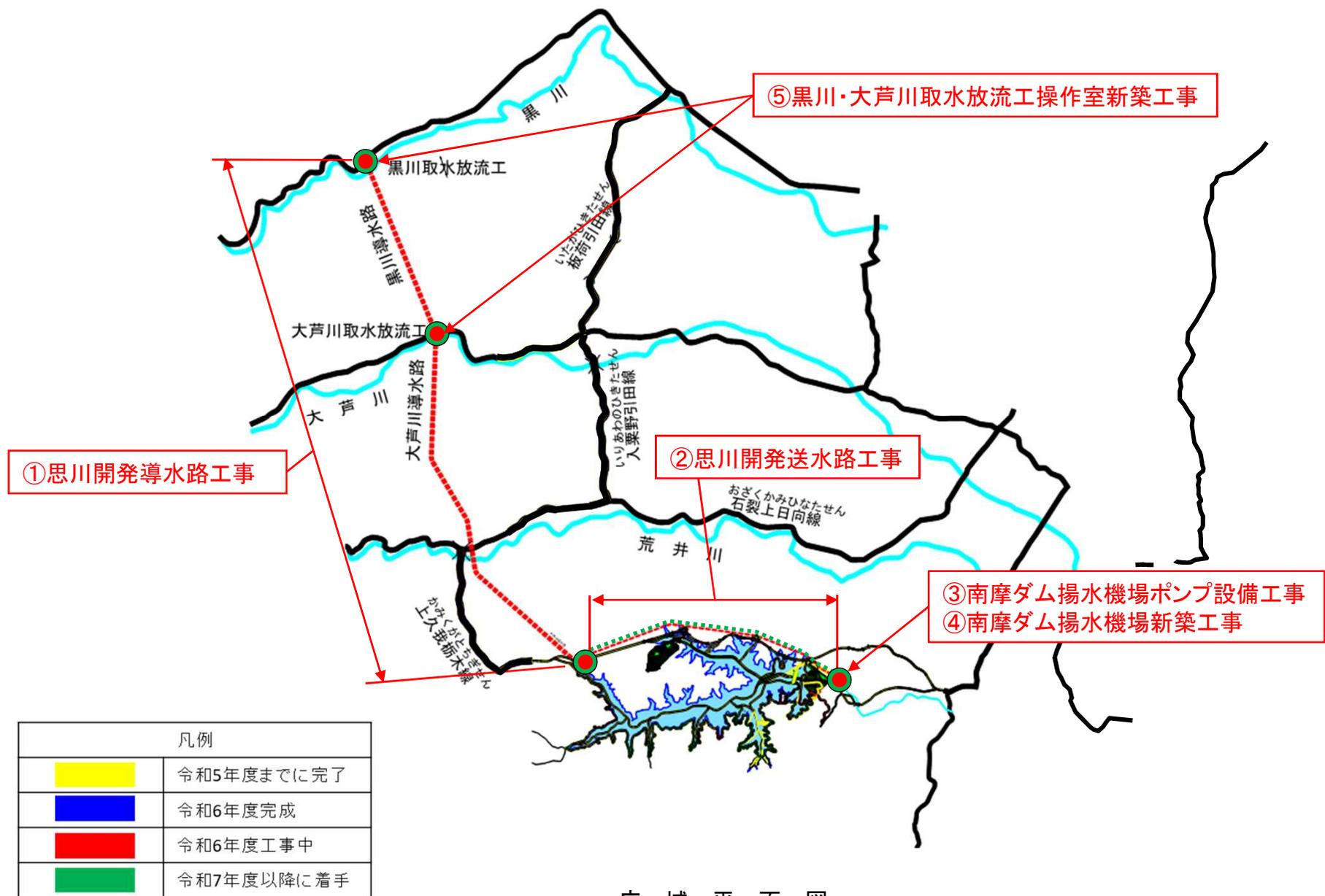
※工期延長含む変更契約手続き中



建屋 施工状況 (令和7年2月)

- 令和6年度は、導水路工事（黒川工区）の掘削が令和7年2月4日に完了し、送水路工事ではサージタンクが完了しました。継続工事として、導水路工事の黒川取水放流工、大芦川取水放流工、導水路掘削（大芦川工区、南摩注水）、送水路掘削の進捗を図ります。
- 関連工事として、導水路、送水路の管理用設備工事、揚水機場ポンプ設備、揚水機場の建築工事を実施します。
- 令和8年度末までの完成に向けて、事業工程に影響が生じないように、工事の進捗を図ります。

項目	完成工事	継続工事
導水施設及び 関連工事	[該当なし]	<p>①思川開発導水路工事 (黒川導水路 内径：2.3m、延長：約3km 大芦川導水路 内径：2.8m、延長：約6km 黒川取水放流工、大芦川取水放流工、 南摩注水工 他)</p> <p>②思川開発送水路工事 (送水路 内径：1.9m、延長：約4km サージタンク工)</p> <p>③南摩ダム揚水機場ポンプ設備工事 (揚水ポンプ設備 横軸渦巻6台 吐出量0.25m³/s×2台・0.40m³/s×2台・ 1.65m³/s×2台 他)</p> <p>④南摩ダム揚水機場新築工事 (RC造2階建 建築面積999.16㎡、延べ面積 1388.92㎡)</p> <p>⑤黒川・大芦川取水放流工操作室新 築工事 (鉄筋コンクリート造平屋建（1棟あたり） 建築面積65.86㎡、延べ面積65.86㎡)</p>



※黒線は現道(県道・市道・林道)を示す。

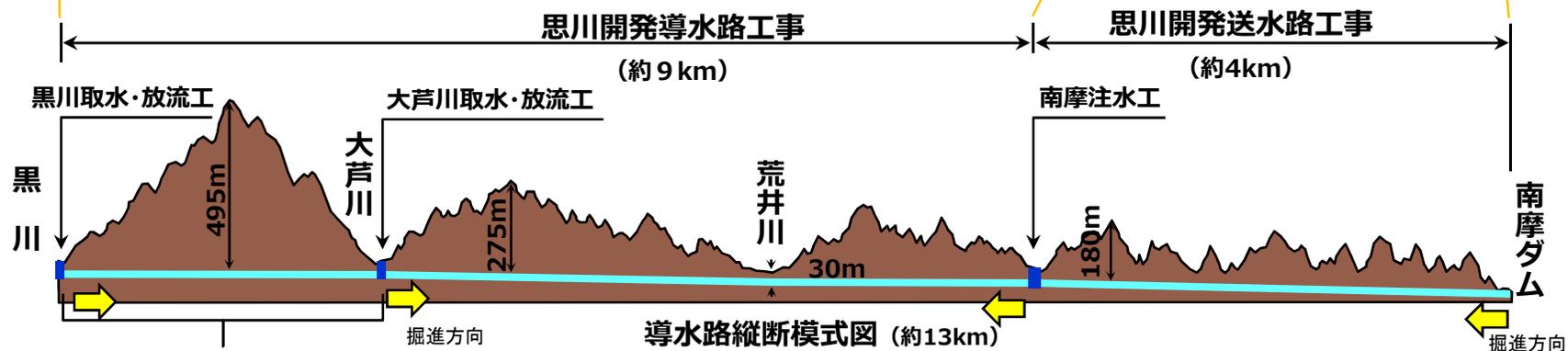
広域平面図

① 思川開発導水路工事 (R1.11.26~R8.11.30)

② 思川開発送水路工事 (R1.12.24~R9.3.31)



画像©2017 Google, Landsat/Copernicus, Data SIO,NOAA,U.S.Navy,NGA,GEBCO, Data LDEO-Columbia,NSF,NOAA, 地図データ©2017 ZENRIN

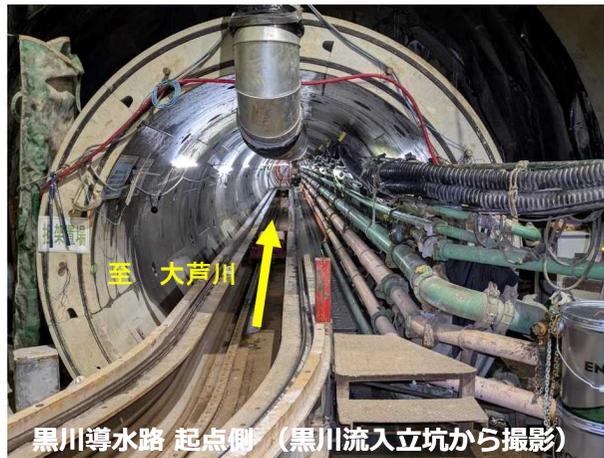


R7.2.4掘削完了

導水施設及び関連工事の状況 (継続)

資料 -1

① 思川開発導水路 (R1.11.26~R8.11.30)



黒川導水路工(掘削・一次覆工)完了 (令和7年2月)

② 思川開発送水路工事 (R1.12.24~R9.3.31)



サージタンク工完了 (令和7年2月)

導水施設及び関連工事の状況 (継続)

資料 -1

① 思川開発導水路 (R1.11.26~R8.11.30)



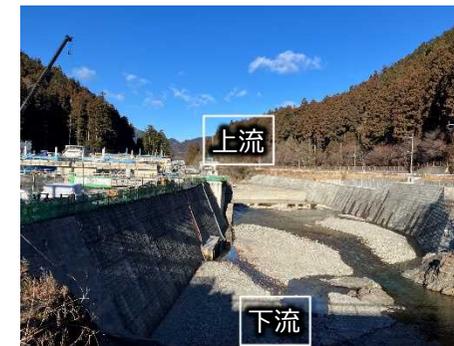
黒川取水放流工 着工前



黒川取水放流工 施工状況 (令和7年2月)



大芦川取水放流工 着工前



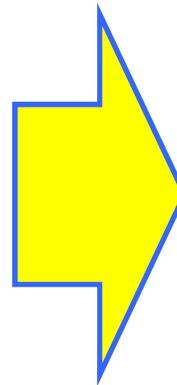
大芦川取水放流工 施工状況 (令和7年2月)



南摩注水工 着工前



南摩注水工 施工状況 (令和7年2月)



導水施設及び関連工事の状況 (継続)

① 思川開発導水路 (R1.11.26~R8.11.30)



黒川取水放流工 施工状況 (令和7年2月)



大芦川取水放流工 施工状況 (令和7年2月)



南摩注水工 施工状況 (令和7年2月)



大芦川導水路 (大芦工区)



大芦川導水路 (南摩工区)

掘削機械 (シールドマシン)

導水施設及び関連工事の状況 (継続)

② 思川開発送水路工事 (R1.12.24~R9.3.31)



着工前



送水路 (発進側) 施工ヤードの状況 (令和7年2月)

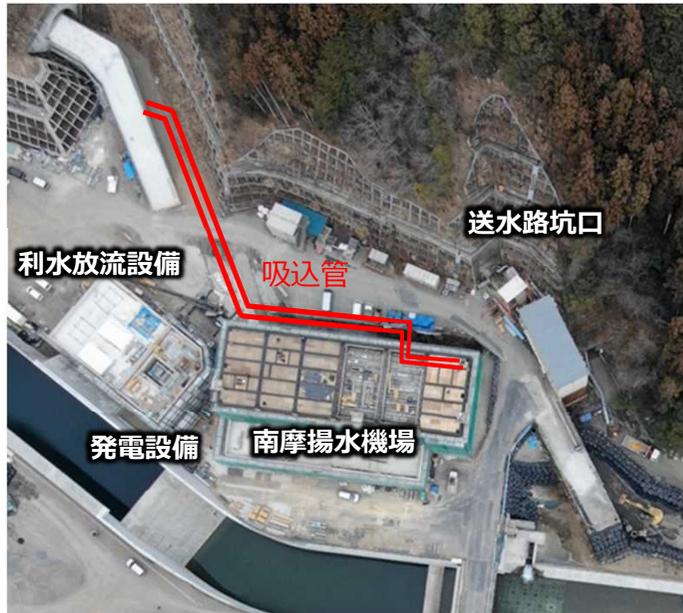


送水路 坑口



掘削機械 (TBM)

③南摩ダム揚水機場ポンプ設備工事（R3.7.20～R9.3.31・点検R7.4.1～R10.3.31）



南摩揚水機場周辺ヤードの状況（令和7年2月）



屋外吸込管 据付状況（令和6年5月）



屋内吸込管 据付状況（令和6年5月）

④南摩ダム揚水機場新築工事(R5.10.11～R7.3.23)

※工期延長含む変更契約手続き中



建屋 施工状況（令和7年2月）

⑤黒川・大芦川取水放流工操作室新築工事(R7.1.16公告)



(黒川)

建屋 完成イメージ



(大芦川)

建屋 完成イメージ

付替林道及び関連工事

資料 -1

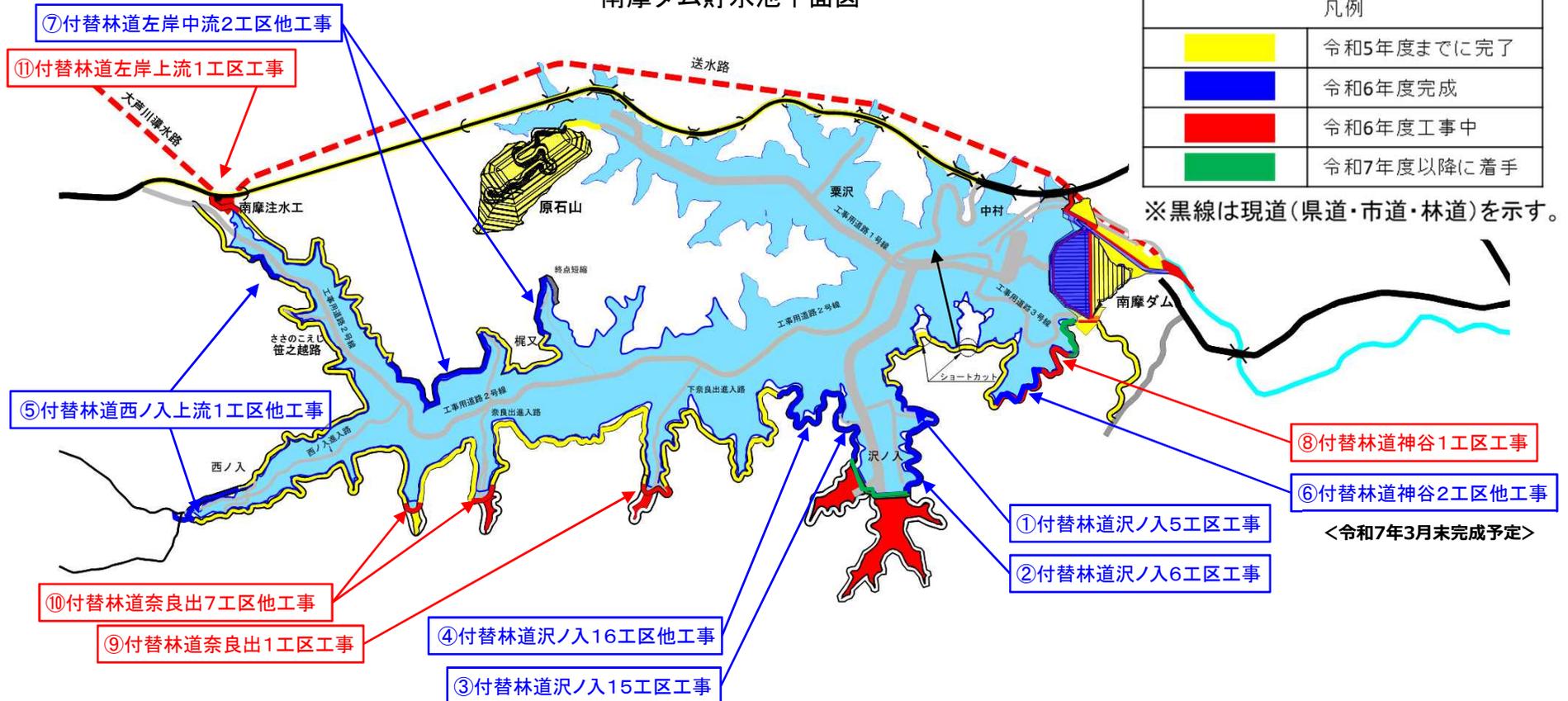
- 付替林道工事では、7件の工事を完成させ、4件の工事の進捗を図っています。

項 目	完成工事	継続工事
付替林道及び 関連工事	<p>[右岸側]</p> <p>①付替林道沢ノ入5工区工事 (延長：270m, 幅員：3.5m)</p> <p>②付替林道沢ノ入6工区工事 (延長：491m, 幅員：3.5m)</p> <p>③付替林道沢ノ入15工区工事 (延長：393m, 幅員：3.5m)</p> <p>④付替林道沢ノ入16工区他工事 (延長：704m, 幅員：3.5m)</p> <p>⑤付替林道西ノ入上流1工区他工事 (延長：459m, 幅員：3.5m)</p> <p>⑥付替林道神谷2工区他工事 (延長：302m, 幅員：3.5m)</p> <p>[左岸側]</p> <p>⑦付替林道左岸中流2工区他工事 (延長：1000m, 幅員：3.5m)</p>	<p>[右岸側]</p> <p>⑧付替林道神谷1工区工事 (延長：248m, 幅員：3.5m)</p> <p>⑨付替林道奈良出1工区工事 (延長：231m, 幅員：3.5m)</p> <p>⑩付替林道奈良出7工区他工事 (延長：309m, 幅員：3.5m)</p> <p>[左岸側]</p> <p>⑪付替林道左岸上流1工区工事 (思川開発導水路工事に含む) (延長：300m, 幅員：3.5m)</p>

付替林道及び関連工事の状況

資料-1

南摩ダム貯水池平面図



凡例	
	令和5年度までに完了
	令和6年度完成
	令和6年度工事中
	令和7年度以降に着手

※黒線は現道(県道・市道・林道)を示す。

⑧付替林道神谷1工区工事
⑥付替林道神谷2工区他工事
<令和7年3月末完成予定>



- ①付替林道沢ノ入5工区工事 (R5.3.30~R6.4.22)
- ②付替林道沢ノ入6工区工事 (R4.11.26~R6.10.10)

- ③付替林道沢ノ入15工区工事 (R5.3.2~R6.3.25)
- ④付替林道沢ノ入16工区他工事 (R4.8.2~R6.7.11)

- ⑤付替林道西ノ入上流1工区他工事 (R5.8.5~R6.10.27)

- ⑦付替林道左岸中流2工区他工事 (R4.1.22~R6.7.29)

①流量観測

・ダム、導水路のモニタリングに必要な水文データ蓄積のために河川の水位・流量観測を行い、河川流況の基礎資料を収集するもの。

②地下水位等観測

・ダム本体工事、導水路工事に伴う地下水(井戸水)・沢水等への影響を確認するための基礎資料を収集するもの。

③自然環境調査(貯水池内)

・環境影響予測に基づいて実施した環境保全対策及び配慮事項について、継続的にモニタリングを行い、その効果を確認するために必要な調査を行うもの。



猛禽類調査状況



植物調査状況

④水質分析

・事業の影響を確認するための基礎資料として、関連する5河川(黒川、大芦川、荒井川、南摩川、思川)の水質を経年的に把握するため、採水及び水質分析を行うもの。

⑤堤体観測 等

・試験湛水開始後に堤体の漏水量、変形量の計測、貯水池周辺巡視のほか、事業用地管理のための境界杭設置業務を行うもの。

①見学案内（小中学校見学など）

鹿沼市内の小中学校や一般見学者、関係機関などの見学希望者に対して、現場見学案内を実施しました。

R6年度見学者数：約2,700名（学生：約700名）

（集計期間：令和6年4月から令和7年2月末時点）



②各イベントに協力

「花と緑のフェスタ2024」や「鹿沼市立図書館企画展」、「水の週間イベント」、「スノーピーク鹿沼キャンプフィールド&スパ」（R6.4.13にオープンした水源地域振興拠点施設）で開催された「エコライフ・フェア」など鹿沼市内の様々なイベントに参加し、地元の方々にも思川開発事業のPRを行うとともに、地元自治体等と連携した地域振興に協力しました。

令和6年10月28日（月）、30日（水）、11月1日（金）、5日（火）の4日間、地元のみなさまへの“感謝”と題して、南摩ダムフェイススラブを利用した「南摩ダムライトアップ」を大成建設（株）（南摩ダム本体建設工事受注者）と共同開催しました。



③水源地域ビジョン

地元住民や、栃木県、鹿沼市等の関係機関で構成する「南摩ダム水源地域ビジョン策定委員会幹事会」を令和5年度に設置し、水源地域ビジョン基本方針を設定しました。令和6年度では、基本方針に基づき同作業部会にて関係機関等と調整しながら『南摩ダム水源地域ビジョン案』を作成中です。令和7年度には、同策定委員会を設置し、『南摩ダム水源地域ビジョン』を策定する予定です。



花と緑のフェスタ2024



鹿沼市立図書館企画展



水の週間イベント

①ダムカード・パンフレット配布中

思川開発建設所、まちの駅 新・鹿沼宿、スノーピーク鹿沼キャンプフィールド&スパにてダムカードとパンフレットを配布しています。

②X(旧Twitter)による情報発信

2020年12月より、事業に関する情報、工事の進捗状況、地域情報等を発信しています。

③現場のカメラ映像をライブ配信

ダムサイト、黒川及び大芦川の取水放流工の工事現場状況をWebカメラでライブ配信しています。ホームページをご覧ください。 <https://omoigawa-cam.arksystem.jp/>

④YouTubeで動画配信

掘削工事、トンネル貫通、重機組立て等、工事の現場で撮影した動画をYouTubeで配信しています。



←【ダムの土台作り】南摩ダム本体の基礎掘削工事を開始！
<https://www.youtube.com/watch?v=1fMW2A4SQq8>



【貫通の瞬間】付替県道3号トンネル→
<https://www.youtube.com/watch?v=RisKjToT5eM>

【①ダムカード】



【②X(旧Twitter) (地域情報)】



【③ライブカメラ映像配信】

思川開発事業 工事現場ライブカメラ

<p>カメラ設置位置</p> <p>マルチモニタ画面</p> <p>ダム左岸上流</p> <p>ダム左岸下流</p> <p>大芦川取水・放流工</p> <p>黒川取水・放流工</p> <p>思川ホームページ</p>	<p>マルチモニタ画面</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>ダム左岸上流</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>ダム左岸下流</p>  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;"> <p>大芦川取水・放流工</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>黒川取水・放流工</p>  </div> </div>
---	--

【①パンフレット】



【②X(旧Twitter) (期間限定ダムカード第6弾配布)】

